

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成24年3月7日(水) 本社会議室		
委員	波光 巖(大学教授) 矢橋晨吾(大学名誉教授) 西谷隆巨(大学名誉教授) 田中俊充(弁護士) 角田 茂(学校法人参事)		
審議対象期間	平成23年10月1日～平成23年12月31日		
抽出案件	総件数	5	件 (備考)
工事	一般競争	1	件
	公募型指名競争	0	件
	通常指名競争	1	件
	随意契約	0	件
建設コンサルト	公募型プロポーザル・簡易公募型プロポーザル	0	件
	公募型指名競争入札・簡易公募型競争入札	0	件
	標準プロポーザル	0	件
	一般競争	1	件
	通常指名競争	1	件
	随意契約(競争性のある)	0	件
	随意契約(特命随意契約)	0	件
	補償契約	1	件
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答
	1. 一般競争入札(工事)		
	【琵琶湖総管堀川水門設備外塗装工事】		
	・設備が供用開始されてから20年経つが、初めての塗装工事か。	・初めてです。塗り替えの間隔を事前に決めるのではなく、状況を確認しながら塗り替えます。	
	・階段と水門では、塗装の痛み具合も同じようであったのか。	・定期的に塗装の劣化具合を調査し、同時期に塗装する判断をしました。	
	2. 通常指名競争入札(工事)		
	【赤城幹線水路の上流部除草対策工事】		
	・舗装したところは、20年経っても機能するのか。	・単にコンクリートを積むのではなく、メッシュ入れて強度を長く持たせています。日々の巡視点検をしっかりと行い、施設を長く使っていくような管理をします。	
	・入札状況調書を見ると、入札価格にはそれほど差がない。しかし、不落随契に参加したのは2者だけである。	・工事自体は複雑でなく、工事数量も明らかなので乱高下した価格はありません。施工箇所が散らばっているため施工体制の確保に苦労し、割高な見積もりをしたのではと推測しています。	

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

	3. 一般競争入札（建設コンサルタント業務等）	
	【木津川上流ダム群長寿命化運用基本方針検討業務】	
	・競争参加資格を確認する前に配置予定管理技術者のヒアリングをするのか。	・競争参加資格のあるなしを先にし、その後に参加資格のある人にだけヒアリングをするということが筋かもしれませんが時間的な制約で同時平行にやっています。ヒアリングをやった後に、資格を認めないと苦情申立になる可能性はあると思いますが、入札説明書に書いてあるとおりであれば待ったがかかる話ではないと考えます。
	4. 通常指名競争入札（建設コンサルタント業務等）	
	【員弁幹線水路機能保全計画策定業務】	
	・本件では指名競争入札だが、ヒアリングはしていないのか。	・一般競争入札の総合評価落札方式ではヒアリングをしますが、指名競争入札ではヒアリングをしません。
	・日本工営が予定価格の倍以上で入札しているが、良くあることか。	・検討業務にいては、このような開きが結構あります。
	5. 補償契約	
	【ガス管設備の移転に関する補償契約】	
	・なし	・なし
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	・なし

問い合わせ先

埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2

ランド・アクシス・タワー内

電話 048-600-6500

水資源機構入札等監視委員会事務局

財務部契約課長

小島 隆（内線 2251）

技術管理室技術調査課長

長井 剛彦（内線 4631）

用地部補償業務課長

杉浦 正人（内線 2331）